

2024年7月CPについて

【7月CP分析】

原油価格は前月比で下落した一方で、中国のLPG需要が若干の回復傾向となったことと、サウジアラムコのプロパン供給にタイト感が見られることが影響し、7月プロパンCPは、前月比±0.00ドルの580.00ドル/トン、ブタンCPは前月比±0.00ドルの565.00ドル/トンにて決定しました。原油価格は、6月2日にOPECプラスの減産継続と一部の減産の規模縮小が発表された後、6月初旬は、需給緩和が意識され下落基調で推移しましたが、6月19日のイスラエルのガザ侵攻に伴い、中東情勢への懸念が高まり、6月中旬以降は若干の上昇基調に転じました。6月1日～28日平均のアラビアンライト原油価格は85.00ドル/バレル、前月比▲1.83ドル/バレルとなっております。原油価格は前月比で下落となった一方で、中国の石油化学用LPG需要に若干の回復傾向があったことと、サウジアラムコ社のプロパン供給にタイト感が見られたことにより、7月プロパンCPは580ドル/トン（前月比±0.00ドル）となりました。また、ブタンCPは565ドル/トン（前月比±0.00ドル）と決定しました。アラビアンライト原油に対する熱量換算値は、プロパンで原油対比 83.2%、ブタンで 82.2%と、プロパン、ブタン共に、16ヶ月連続で、熱量換算値 100%を下回りました。